

教師力を身につけよう！

令和2年度 第3回演習テーマ



「困難さのある子供の理解支援」

岡山県総合教育センター 教育支援部

部長 木下 聡子 先生

発達障害者支援法で定義されている障害についての学習を織り交ぜつつ、子供の気になる言動を例に、その背景となる要因と支援方法について考える演習をしました。その演習を通して、発達障害の特性を基準に考えるのではなく、子供の困難さに着目した教師の指導・支援が大切であることを学びました。

また、背景要因を探る際には、さまざまな方法で子供を多面的に理解しようとする教師の姿勢がとても大切であり、よりよい支援につながるというお話が印象的でした。

講師の先生のご実践に裏打ちされた説得力のあるお話に、学生達も熱心に聞き入っていました。

